

令和6年 北秋田市教育委員会
6月定例会 会議録

1. 招集年月日 令和6年6月20日(木)
2. 招集場所 北秋田市役所第二庁舎 第二会議室
3. 開会及び閉会 開会：午後1時26分 閉会：午後2時36分
4. 出席委員 教育長：佐藤 昭洋 委員：佐藤 正俊
委員：佐藤 英樹 委員：蒔苗 隆
委員：藤本 基子
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 教育次長：金澤 誠 教育総務係長：武田 瑞穂
教育総務課長：佐藤 義隆 学校給食係長：笹代 孝徳
学校教育課長：茂内 公貴 学校教育係長：藤田 学
生涯学習課長：山本 明美 生涯学習係長：中島 礼美
文化財係長：渡辺 靖光
教育総務係(書記)：藤本 来夢
7. 傍聴者 なし
8. 報告事項 (1) 教育長報告
① 動静報告

(2) 各課所管事項
・教育総務課
① 6月行事報告及び7月行事予定
② あきたリフレッシュ学園
・学校教育課
① 6月行事報告及び7月行事予定
② 学校の状況
・生涯学習課
① 6月行事報告及び7月行事予定
9. 案 件
(1) 議案第22号 北秋田市教育委員会点検評価委員の委嘱について

10. その他

- (1) 次回の教育委員会定例会の開催日について
- (2) その他

11. 会議録

佐藤教育長	ただいまから、教育委員会6月定例会を開会いたします。 それでは、署名委員の指名をさせていただきます。本日の署名委員は、佐藤英樹委員をお願いします。
佐藤英樹委員	承知しました。
佐藤教育長	次に、次第2番「前回委員会の会議録の承認」です。事前に事務局から配付されている「5月定例会」の会議録の内容について、訂正等がある方はいらっしゃいますか。
委員	ありません。
佐藤教育長	訂正がないということであれば、会議録については承認とさせていただきますよろしいですか。
委員	はい。
佐藤教育長	それでは承認とします。 続いて、次第3番「諸報告」です。(1) 私、教育長から動静について報告いたします。 6月2日、ふるさと踊りと餅っこまつりがあり、鷹巣小学校と鷹巣中学校の児童・生徒が参加してくれました。鷹小は去年から「鷹っこばやし」を演奏しているのですが、コムコムの中の道路に集まった皆さんは、鷹っこばやしを実際に自分でやっていた世代の方々が多く、そういう方々に鷹っこばやしを聞かせることができよかったなと思いました。今年は150周年ということで、1、2年生もイベントに参加していました。6年生と一緒に1、2年生も合唱をしており、今年初めての取り組みでよかったなと感じました。その後、鷹小の3年生から6年生までが、バザーや餅の販売の手伝い、肩たたきなど、色々なコーナーを行ってくれて、地域の方々と触れ合うことができ、非常によい行事だったと思います。鷹中も去年からよさこいを踊っていますが、今年は初めて、吹奏楽部による演奏もありました。吹奏楽部の演奏が終わった直後に雨が降ってきたため、楽器が濡れず、非常にナイスタイミングで終了できました。午後からは雨のため、そのほかのイベントをコムコムで行ったわけですが、普段はコムコムの1階多目的ホールの壁は外すことがないので、1階がオープンになるところを初めて見ました。3日から4日に校長の評価面談があり、今年度の目標を立ててもらいまし

佐藤教育長	<p>た。5日の教育支援委員会は、鷹巣東小学校に転入生が知的障害学級に入級するというので、その審査を教育支援委員会で行っていただきました。鷹巣東小学校の知的障害学級は、その児童が転入してくると9人になります。5月1日時点で9人であれば、国の標準定数上2学級なのですが、今回6月に入ってから転入のため、残念ながら2学級ということにはなりません、今、県に対応についてお願いしているところです。ただ、恐らく6月から転入生が来るだろうということは予測していたので、今回東小学校には、生活サポートで元教諭の鎌田先生を配置しておりました。鎌田先生と間嶋先生がペアになって、8人の知的障害学級をうまくまとめているため、転入生が1人増えたとしても、うまくやっていってくれるのではないかと期待しています。6月定例議会が6日から始まりました。今回は教育委員の皆さんにご審議頂いた補正予算を上げたところでした。7日、公民館運営審議会がございまして、昨年度の報告と今年度計画を審議いたしました。10日の6月定例議会の一般質問は、3名の方から質問を頂きました。中嶋洋子議員からは、古文書内容や古文書調査の進捗状況について質問がありました。市民の6名の方々から古文書の提供があり、それらを今整理し、目録を作成しているところだと回答しております。板垣議員からは、森吉コミュニティセンターを建て替える必要があるのではないかと質問があり、今後地域の方々と検討してまいりますと答えています。久留嶋範子議員からは、コムコムのカフェテナントとチャレンジブースが空いていることについて質問がありました。カフェテナントは、一旦決まりかけたのですが、その団体が入らないということになり、改めて募集をかけ、間もなく締切りになるところです。また、チャレンジブースについては、1個人と1団体が定期的に利用していましたが、団体の方が、今回の6月1日から諸事情で辞退されまして、今は1個人の方が月に3回、鷹巣の市日後に販売で利用しております。チャレンジブースにも入る人を募集しているところで、久留嶋議員にはそのように答えています。2日目の一般質問は、4名の議員から質問がありました。長崎議員からは、下校時のスクールバスに空きが目立つため、そのスクールバスに一般の人を乗せることができないかという質問でございました。市長答弁のため直接私からは答えませんが、スクールバスの目的外使用にもなりますし、色々と運行上の問題もあるというようなことを回答しております。永井議員からは熊対策について、何点かこわたくして質問を受けました。他の市町村では、熊鈴を教育委員会で購入し、子供たちに与えたり、熊スプレーを学校に購入したりするという計画もあるようですが、今の段階で当教委ではまだそこまで検討できておらず、この後また考えていきますけれども、ただ、熊鈴については、個人に持たせるように親御さんを通してお話ししているところですというような回答をしております。昨日も学校事務共同実施推進協議会で、3グループの事務長と、各学校の校長先生方に集ってもらい、実際に学校で熊対策として必要なものはなにかという話をしてきました。熊スプレーは必要か聞いたところ、鷹小の湊校長は、自分も山に行くときに熊スプレーを持参したが、実際に熊に遭遇した際は焦ってしまい熊スプレーを使うことができなかったという話をしていました。果たして、実際に学校に熊スプレーを置いて、有効に使</p>
-------	--

佐藤教育長	<p> われるものかどうかは少し疑問が残るなという話も湊校長から出ていたもので、そういった皆さんの意見も踏まえながら、少し検討していきたいなと思っております。大館鹿角では、学校の周りに熊が来ないように忌避剤などの薬品を置いているようで、情報収集と有効性を検討し、もし有効なものがあれば次の議会で、必要なものを購入する予算を上げたいと考えています。12日は総務文教常任委員会が合川庁舎でございまして、すべて可決していただきました。13日、森吉中学校学校運営協議会があり、委嘱状を手交しました。今年は前田の獅子踊りができないといったお話が少し聞こえてきていましたので、ちょうど運営協議会の委員の中にも、獅子踊り保存会の会長が来ていましたから、少し皆さんで考えてくださいというお話をしてきました。というのも、なぜできないかという、3人いる横笛の内の、その主になる方が吹けない状況になってしまったということで、「ではできないな」という話になっているようです。しかし、県指定の伝統芸能の文化財でもありますし、せっかく前田小学校、森吉中学校、米内沢地区の子供たちも入って、去年までできてきたところなので、何とか地域で継承できればということをお願いをしてきたところでした。委嘱状を交付した後、部活動にも顔を出してきました。森中の野球部も見ましたが、人数が少ない中でも一生懸命やっていて、総合体育大会が楽しみに感じたところでした。14日、立正大学の剣道部が来まして、8月にまた合宿をしてくれるということで、こちらからもよろしくお伝えしたいとお伝えしました。15日、中学校総合体育大会で、柔道、剣道、野球の3種目を見ました。バレーまで行く予定でしたが、合川中学校と大館東中が非常に打撃戦で時間がかかりまして、試合が終わったのが1時半を過ぎていて、もうバレーが終わっていました。合川中学校も頑張っていたのですが、東中の打撃力には打ち砕かれたという感じでした。次の日の総体は、鷹中と、森吉・阿仁・上小阿仁チームの野球の決勝を見ました。森吉・阿仁・上小阿仁チームは1年生を含めた19人のメンバーでしたが、非常に熱戦でした。1回表、鷹中は0点で、1回裏に4点も取ったものですから、このまま行けるかなという感じでしたが、同点に追いつかれまして、最終回、サヨナラの場面で2アウト2塁3塁までいったのですが、あと1点が入らず、延長戦の末、鷹中が勝利しました。鷹中は全県新人戦で準優勝し、今年は非常に強いチームなのですが、森吉・阿仁学園・上小阿仁の合同チームが本当によく善戦したなど感動して試合を見ていました。非常にいい試合でした。藤本委員の息子さんも、レギュラーとして活躍されていて、6回の裏でしたか、ライト前にヒットを打ちまして、いい当たりでした。18日、6月定例議会の最終日、全議案可決されました。昨日、共同実施推進協議会が行われ、先ほどお話した熊対策についてなど、話をしてきました。この協議会は、去年の6月定例会で議決された訓令に基づく会議でございまして、森吉事務センターがなくなり、今年度から共同実施が3つになったわけですが、その訓令に基づいた会議となりました。昨日は振興局との意見交換もありまして、教育委員会からは、「あきたリフレッシュ学園を活用した不登校児童・生徒の支援」、「中学校部活動地域連携・移行計画の推進」、「架け橋期における教育推進体制の強化」の3点を振興局に提案したところでした。 </p>
-------	---

佐藤教育長	以上、私の動静報告ですが、ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。
藤本委員	今年6月から上小阿仁中学校と3校合同チームになったのですが、今回大会が終わった後に上小阿仁中学校のお母さんから「3年生の頑張る姿を子供に見せることができすぎて良かった。合同チームになった当初は人見知りをして、どうなるかと思ったけれど、森吉中学校と阿仁学園の中に入れてもらって、子供もすごく変わった気がする。これまで学校にしていると、いつも同じメンバーになってしまっていたけれど、他校との交流ができたこと、ほかの学校の子供たちの頑張る姿を見ることができて本当によかった」とお話をいただきました。
佐藤教育長	よかったですね。聞くところによると、新人チームになれば合川中も人数がなくて、合川と上小阿仁、阿仁と森吉というようにチームを組み替える計画が検討されているということでした。
佐藤英樹委員	教育長からふるさと踊りと餅っこまつりのお話が出ましたけれども、私も生涯学習課長と一緒に視察させてもらいました。昨年度に増して、やはり小、中学校が地域のイベントに参加して、非常に盛り上がったなという印象が強いです。各地域にもそれぞれお祭りやイベントがあると思いますので、鷹巣地区に限らず、各地区でこういう取り組みをやっていければなと感じましたので、何かの機会に、各校長先生方にもお話ししていただければと思います。
佐藤教育長	ありがとうございます。ほかにございますか。なければ、次に移ります。 (2) 各課所管事項の報告について、はじめに教育総務課からお願いします。
佐藤教育総務課長	<6月行事報告及び7月行事予定について報告> 資料のとおり <教育総務課報告概要> 2. あきたリフレッシュ学園 (1) 利用状況 学園生 16名(中学生12名、小学生4名) 前月比 増減なし 体験入園1名 前月比 増減なし (2) 活動内容 資料のとおり
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見などございませんか。
委員	ありません。

佐藤教育長	なければ、次に学校教育課からお願いします。学校教育課の報告の中で、職員及び児童・生徒に関する内容については、プライバシーに配慮し、内容を非公開としてもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	同意をいただきましたので、職員及び児童・生徒に関する内容については、非公開とします。では、学校教育課長から所管報告をお願いします。
茂内学校教育課長	<p><6月行事報告及び7月行事予定について報告> 資料のとおり</p> <p><学校教育課報告概要></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童・生徒数 6月1日現在 1,436名(小学生883名、中学生553名) 前月比 小学生3名増、中学生増減なし 2. 職員の異動等 資料のとおり 3. 不審者等の情報 なし 4. 熊やサルを目撃情報への対応 資料のとおり <p><非公開資料説明></p>
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。
佐藤正俊委員	先ほど教育長さんから熊スプレーについてお話がありましたが、私は学校ごとに一つは必要なのではないかと思います。ただ、いつも持ち歩くわけではないので、例えば学年単位で動くときとか、危険な場所に行く場合は持っていくということを想定すると、私はあってもいいのかなと思います。ただ、湊校長先生がおっしゃったとおり、近くで瞬間的に熊スプレーを噴射するのは、私も無理だと思います。例えば熊の姿が遠目に見えていて、向かってきそうだなというときには、やはり熊スプレーはすごく効くようです。学園にも一つあるのですが、一度も使ったことはありません。ただ、ニュースで熊スプレーの噴射による事故があったと報道されていました。子供がいたずらで使用して目に入ってしまい、大変な痛みを感じ、病院に搬送され眼科で洗浄してもらったそうです。やはり風下風上だとか、集団でいる場所での使用など危険性をしっかり考慮しないと、事故につながるのではないかなと心配です。大事なのは、やはり学校周辺の見通しをきくようにしてもらおうということが第一だと思います。また、子供たちの通学路などは、やはりPTA等に働きかけてやるのもどうかと思います。昨年、森中の生徒さんが大きな事故に遭いました。スクールバスから降りて、結構歩くのですが、その場所は田んぼなので見晴らしがよかったのですが、薄暗かったということも事故の原因につながったのか、そういった事例も含めてPTAと色々お話しをしていくことも必要だと思います。あきたりフレッシュ学園の周りには、菜園になっていて、見晴らしは良いのですが、少し離れると茅が生い茂り、ほとんど中が見え

佐藤正俊委員	ない状態です。そこで熊が歩いているのを確認しています。やはり、そういうところこそ気をつけることが大事だと思います。あともう一点、不登校についてです。鷹小の湊校長先生は、自分の学校の不登校児童の状況を把握されていて、とても良いことだと思いました。校長先生自ら関心を持って、子供たちの様子を見ているからこそ、そのようなお話しがすぐにできるのだと思います。これからもどうか不登校について、しっかり取り組んでほしいなと感じます。
佐藤教育長	熊についてですが、清鷹小学校のいわゆる南鷹巣や中央小学校方面はだいぶ木を刈ったので、見晴らしはよくなったのですが、やっぱり心配な箇所です。何か工夫はしているか確認したところ、通学路に（音を鳴らす用に）ガンガンを置いて、スクールガードの人たちがところどころに置いているガンガンを鳴らして歩いているような話もしていました。学校もそうですが、スクールガードの人たちにも何か持ってもらう、そういった対策も必要かなと考えています。先日鷹中の校長は、熊が学校や生徒に近づかないよう、道路工事の時に使うような、明かりがついて音も鳴る誘導棒が効果的ではないかなと話していましたので、スプレーや誘導棒など対策を考え、次の議会の予算に上げられるよう、少し検討したいと思います。熊スプレーは、確かに学校に一つあれば、校外学習のときに持っていくだけで安心感につながるということには、私も同感です。
蒔苗委員	児童の骨折について、日常的な動作で簡単に骨折してしまう子供もいるようですが、栄養が悪いとか、すぐくスピードを出して自分で制御できないとか、なにか共通することはありますでしょうか。
茂内学校教育課長	子供の個々の状況は把握していませんが、受け身をとれなかったり、動きの経験のなさ、また、骨の弱さも原因の一つかと感じているところです。
蒔苗委員	体育の授業の中で、受け身の取り方など指導できないものでしょうか。
茂内学校教育課長	体育の授業の中で、10年以上前になりますが、あえて色々な動作を経験させる、体づくりの運動という単元ができました。その中で様々な動きを経験させるというような取り組みはしていますが、やはり週3回の体育の授業の中で、その単元も前期後期1回ずつなので、なかなかその授業だけでは結びついていかないかなとは思いますが、ただ、その授業で経験したことを休み時間にやったり、遊びの中に取り入れたりというところでは、結びついているところがあるかと思います。
佐藤教育長	食生活についても、栄養士さんたちもカルシウムを増やすとか、気を遣っているものですか。
笹代学校給食係長	学校給食は一日三食の内の、三分の一の摂取量が基準になっていますが、特に

笹代学校給食係長	カルシウムは二分の一という基準がございまして、通常の栄養価よりもカルシウムを重点的に摂取されるように定められておりますし、その基準を守りながら給食を提供しておりますので、栄養価の方は足りていると思っております。
佐藤教育長	家庭での食生活も重要ということですね。そういった意味でも、給食センターの献立などを見てもらって、少し家庭でも参考にしてもらえようになればいいですね。阿仁学園のブログには、後期課程の8年生、9年生が、休み時間に低学年の子供たちと一緒に体育館や中庭で遊んでくれているので、そういった年齢の違った縦の遊びができてくれば、転び方や、防御の仕方など、上級生に教えてもらえるのかなということを感じながら、ブログ写真を見ていたところです。
佐藤正俊委員	体育の授業の中で、体づくりだけの3時間の枠内でやるのではなく、準備運動の中にマットがあつたり跳び箱があつたりと、年間を通して継続して、枠内だけで終わってしまわない工夫が必要ではないかと思えます。例えば、今鉄棒がほとんどない状況で、やるときに鉄棒を用意するとかではなく、鷹小のように低学年のところにマットを置いて、鉄棒を据え付けてありましたね。そういう工夫をしていけば、色々なことにつながっていくのかなと思えます。球技であれば球技ばかりの準備運動になってしまうので、その中に機械運動的なものを少し取り入れていき、そういう事故にもつながらないように工夫をしていけばいいのではないかなと思えます。
佐藤教育長	機会を見て、校長会、あるいは教科部会などの話題にして、考えてもらってください。
茂内学校教育課長	はい。
佐藤教育長	ほかにございませんか。なければ、次に生涯学習課からお願いします。
山本生涯学習課長	<6月行事報告及び7月行事予定について報告> 資料のとおり
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見などはございせんか。 家庭教育支援チーム「にこっと」の親子遊びサロンについては、先日新聞にも載っていましたが、毎週開催しているのですか。また、7月も同じように開催しますか。
山本生涯学習課長	6月は毎週開催する予定でしたが、2日は天候が悪く中止になりましたので、9日、16日と、この後23日、3回の開催です。7月については今のところ予定しておらず、別の取り組みになっていくかと思えます。

佐藤教育長	噴水広場が完成したということで、おそらくこれから暑くなってくると、親子での利用が増えると思うので、イベントを北欧の杜でやると、北欧の杜の利用者も増えて、7月はチャンスかなと思ったのですが。
山本生涯学習課長	あまり暑すぎてということもあるのかもしれないのですが、時期的に年間計画の中で6月は先ほどのように出かけていくというような予定を立てているようです。
佐藤教育長	北欧の杜を活かしていく、こういった活動はすごくいいと思いますね。
佐藤英樹委員	園児が初めて絵本に触れることを「ブックスタート」という名前で世界的に広がっているそうですけれども、3日からの図書館体験デーは、年に1回だけやっているのか、年に何回かやっているのかという質問と、資料を見ますと、場所が鷹巣図書館と阿仁公民館図書室となっていますが、森吉、合川地区でも同じような取り組みをやっているのか、教えてください。
山本生涯学習課長	市内の全ての保育園認定こども園の年長さんに体験していただいています、年1回、今の時期にやっております。合川と森吉ですが、どこでやりたいかを確認した際に、やはり大きな鷹巣の図書館に行きたいということで、鷹巣図書館で開催しております。ただ、阿仁地区については、やはり地元の阿仁公民館の中にある図書室がいいということで、実施しているところです。6か月健診か何かのときにブックスタートで絵本をお渡ししてはいるのですが、自分の図書カードをお持ちでない園児には、図書館体験デーの時に作っていただき、すでに図書カードを持っている園児には自分のカードを持ってきてもらい、1冊ずつ、自分で好きな本を選んで借りていただき、返却はおうちの人と一緒にということで、まず図書館に親しんでもらうための取り組みです。
佐藤教育長	他にございませんか。 なければ、次に 次第4番「案件」に移ります。「(1) 議案第22号 北秋田市教育委員会点検評価委員の委嘱について」説明をお願いします。教育総務課長。
佐藤教育総務課長	<議案第22号 説明>
佐藤教育長	ただいまの説明について質問意見などございませんか。出川先生のかわりということでございます。なければ原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。
委員	ありません。
佐藤教育長	なければ、原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。

委員	はい。
佐藤教育長	過半数の同意を得られましたので、原案のとおり「議決」とします。 続いて、次第5番 その他に移ります。(1) 次回の教育委員会定例会について、事務局からお願いします。
事務局	次回の教育委員会定例会は、7月25日(木)午後1時30分から北秋田市役所第二庁舎1階第三会議室を予定しております。
佐藤教育長	(2) その他、何かございますか。
藤本委員	毎月の各課所管事項の報告の中で、教育総務課の諸報告に、給食センターの取り組みも加えていただけないかなというお願いです。私自身、北秋田市のホームページに掲載されている各学校の給食や、市外や県外の学校給食を時々見ますが、北秋田市の給食は、色も綺麗だし、野菜もふんだんに使われていて、とても素晴らしい給食だということを、日頃から本当に強く感じています。また今月は、「歯と口の健康週間」ということで、三つの給食センターが同じテーマで取り組んでいて、息子とも、噛む野菜ふりかけとか、ナタデココが入ったゼリーがその週間に出了たなど、親子で給食の内容に関する話をする機会にもなっていて、子供たちの健康や、食の知識、よい食習慣を身につける取り組みをしてくださっているので、ぜひ、ほかの委員の先生方とも、北秋田市の給食の良さを共有したいと思うところです。
佐藤教育総務課長	ありがとうございます。私も子供がいますので、給食だよりを見ていますが、今月は歯に取り組みましようとか、〇〇に気を付けましようとか、色々載ってきます。そういった月々の取り組みや、給食の子供の反応なども、皆さんに報告したいと思います。
藤本委員	よろしくをお願いします
佐藤教育長	では来月からお願いします。ほかにございませんか。
茂内学校教育課長	皆様のお手元に、「北秋田市教育委員会熊等出没対応マニュアル」をお配りしております。このたび、北秋田市教育委員会における対応マニュアルを策定しました。各学校には、このようなものがあつたのですが、おおもとの教育委員会にはなかつたということで、各校とどのように連携するか、どのような場合に何をするかということ載せていますので、このように運用していきたいと考えています。
佐藤教育長	これは情報提供ということで、よろしくをお願いします。ほかにございませんか。

佐藤正俊委員	<p>今年度の学校訪問にも、市長さんが同行してくれるということで、大変うれしく思います。今回は阿仁学園に一緒に行ってくれるということで、緊張しながら学校訪問したいと思いますので、よろしくお願いします。市長さんにもよろしくお伝えください。</p>
佐藤教育総務課長	<p>学校訪問の日程については、教育長と相談しながら決めさせていただきましたが、市長もぜひ普段の児童、生徒の様子を見たい、学校給食を食べてみたいとお話をされていたので、日程を調整し、5日に教育委員の方々と一緒に同行させてもらうことになりました。よろしくお願いします。</p>
蒔苗委員	<p>熊について、森吉山などの山には熊がたくさんいると思いますが、学校行事で登山の際などは、熊の目撃情報などを事前に調べるとか、そういったことはあるのでしょうか。</p>
茂内学校教育課長	<p>山間部での出没に関しては、学校教育のほうには情報が入ってこないもので、なかなか学校に提供することは難しいです。</p>
佐藤教育長	<p>今回阿仁学園の子供たちが桃洞の滝に行くとき、校長先生方が事前に現地の状況を確認しに行ったそうです。学校行事を外でやるときには、基本的には事前の下見、確認をして、そして実施するといったような形で、学校も取り組んでいますので、おそらく今回も森吉山野生鳥獣センター等に寄って、熊の出没状況などは確認していると思います。また、くまの園の園長でもある観光課の小松課長にお願いして、今回各学校で熊対策について色々とお話を聞いているようです。なかなかよい話をしてくださったと報告を受けています。</p> <p>ほかになければ、以上をもちまして教育委員会6月定例会を閉会いたします。</p>

(午後2時36分閉会)